

歴史自然資料館
十一月イベント

「柿渋体験」

歴史自然資料館ワークショップ

柿渋を体験しよう！

赤山を中心とした大宮台地南部の農家では、江戸時代から昭和初期まで柿渋を生産して江戸（東京）に出荷していました。柿の渋（タンニン）を絞って発酵させた柿渋は塗料・防腐剤・清澄剤として様々なものに使用されていました。柿渋について、その歴史を学ぶとともに、実際の柿渋を使ったモノづくりを体験します。

イベント内容

開催日時：令和7年11月29日（土）

10時～15時（時間内いつでも参加可）

予約不要

内容：柿渋を塗布した木材をくみ合わせて、コースターや小物入れを製作します。

場所：歴史自然資料館ホワイエ

対象：どなたでもご参加いただけます。（低学年以下は要付き添い）

参加費：無料

関連展示：11月18日（火）～11月30日（日）

①柿渋生産過程の映像展示

②柿渋道具や解説パネル展示

熱戦！

プチワークショップ

- ・伊奈氏の歴史がわかる伊奈氏ぬりえ
- ・歴史クイズ
- ・パッチを作ろう！（土日祝日のみ）

川口市立文化財センター分館 歴史自然資料館

9：30～16：30（入場は16：00まで）

休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日） 入場料：無料

お問い合わせ：048-299-4141

〒333-0825 川口市赤山 501-1 イイナパーク川口内

歴史自然資料館

アクセス

電車でお越しの方：「SR 新井宿駅 2 番出口」より徒歩約 15 分

車でお越しの方：西新井宿交差点を県道足立川口線の東京方面に進行し左側

